

～「農業を楽に」機械化で作業省力化とコスト削減～  
木口金富さん（八幡浜市）

かんきつ農家 1959 年生まれ 八幡浜市認定農業者等協議会  
JA西宇和富士柿部会所属



☆経営概況☆

柑橘を中心に温州みかん・中晩柑など7haと富士柿 2haの組み合わせで、労働力の分散を図っています。労働力は妻と両親の4人で、収穫時期には10人を臨時に雇用し短期間で収穫作業を終わるような作業体系を組んでいます。

☆ここがポイント☆

■楽しく・ゆとりを持ち高収益経営

平成7年に父親から経営を継承し機械体系に合わせた園地作りで、省力・低コスト化と雇用労働力の活用により大規模経営を実践し、ゆとりある農業経営を行っています。園内道等の基盤整備、スピードスプレーヤ3台や高所作業台車2台等の導入で園地の規模拡大を行っています。

■常緑果樹と落葉果樹の組み合わせ

極早生温州+富士柿+中晩柑の組み合わせで、収穫時に集中する労働力の分散化に取り組み、近隣農家等からの農地集積で経営規模拡大を可能としています。

■税理士活用による健全経営

青色申告を親子で45年継続し経営の強みと弱みを把握することで、経費の無駄を省いて農業所得向上に努めています。

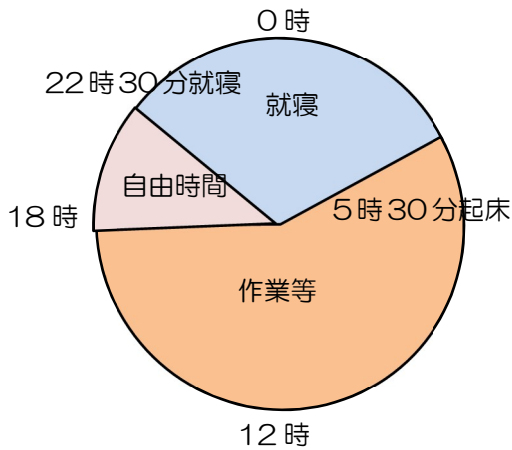


みかん園に農道を設置する作業風景



スピードスプレーヤで効率的な病害虫防除

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

農作業は月間・週間の作業計画にもとづき1日の作業をこなすことで、無理のない作業を実施しています。

余暇の過ごし方は、地域の人達とソフトボールを行い、年に数回のゴルフに行くことや、仕事以外の人達と交流することが楽しみです。近年はゴルフに行く機会が少なくなり、緑の芝から遠のいていることが残念です。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	9月～12月 収穫・選果作業で農休日は、ほとんどありません					
【通常期】	1月～8月 繁忙期以外は柑橘と富士柿の管理作業をしています					休み



自動昇降機で楽々選果を行う



中山間直接支払集落協定活動の仲間

☆これからの夢や目指すもの☆

農道の整備や機械化など基盤整備は、高齢化・担い手不足が進む農村地域において必要な取り組みだと思っています。自分や家族そして雇用労働者の作業効率向上や安全な作業環境整備で、楽しい農業経営を目指します。

☆メッセージ☆

地域農業の担い手が急激に減少するなか、将来就農してくれる次世代の子ども達に安定した農業収入が得られるよう、地域の仲間たちとの絆を強固にし鳥獣害対策や農業の環境整備、優良農地の保全活動に取り組むことが必要だと思います。